## 盲人用具購売拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位:円)

					(単位:円)
勘 定 科 目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)—(B)
サービス活動増減の部	収益	用具購売事業収益	6, 060	7, 030	△ 970
		用具購売事業収益	6, 060	7, 030	△ 970
		サービス活動収益計(1)	6, 060	7, 030	△ 970
	費用	事業費	4, 305	5, 110	△ 805
		用具購売事業費	4, 305	5, 110	△ 805
		事務費	550	2, 400	△ 1,850
		事務消耗品費		1, 630	△ 1,630
		手数料	550	770	△ 220
		サービス活動費用計(2)	4, 855	7, 510	△ 2,655
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		1, 205	△ 480	1, 685
増減の部サービス活動外	収益	受取利息配当金収益	4	4	0
		受取利息配当金収益	4	4	0
		サービス活動外収益計(4)	4	4	0
	費用				0
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	4	4	0
経常増減差額(7)=(3)+(6)			1, 209	△ 476	1, 685
特別増減の部	収益				0
		特別収益計(8)	0	0	0
	費用				0
		特別費用計(9)	0	0	0
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	0	0
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			1, 209	△ 476	1, 685
増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		486, 806	487, 282	△ 476
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		488, 015	486, 806	1, 209
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)		0	0	0
		その他の積立金積立額(16)	0	0	0
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	488, 015	486, 806	1, 209